

活動報告

団体名	Wellbe Design
活動名	胆振東部3町の被災者支援を円滑にするための体制を整備するための活動
活動期間	2019/04/01～2019/09/30
活動の成果	<p>本年3月17日より実施しているむかわ町の全世帯訪問活動について、4月にむかわ町役場、むかわ町社協、北海道NPOサポートセンターと共に「むかわ町復興支援ネットワーク」を組織させ、三者連携した展開を行った。地震発生以降、厚真・安平両町では実施されていた全戸に対する被害実態の把握をむかわ町では実施していなかったことから、住民の実態把握を行うことを躊躇していたが、当法人及び社協と構成した「むかわ町復興支援ネットワーク」により、住民の生活実態の把握を前向きにとらえるようになった。このことから、むかわ町が本年9月に策定した復興計画においても、継続した被災者の実態把握と支援を目的とし、「むかわ町復興支援ネットワーク」の位置づけを明記することにつながった。また、厚真・安平両町においては、現在もなお災害ボランティアセンターが社会福祉協議会を中心に継続設置されており、公費解体が決まった世帯の家財の搬出や仮設住宅入居者への支援等が展開されているが、むかわ町社会福祉協議会においては本年3月末日をもって災害VCを閉所している。これにより、被災者ニーズが上がってきても対処がされていなかった年度初めに比べ、訪問調査によって次々に明らかになる生活課題への対応に目を向けてもらえるようになり、訪問ボランティアの呼びかけと共に、被災者の生活再建に向けたニーズに対しても、それまでの災害VCで有していた機能と同様に対応できるようになった。また、行政や社会福祉協議会では解決しにくい課題に対しては、北海道士業連絡会に協力を求め、北海道弁護士会及び北海道行政書士会がそれらの解決に向けた協働相手になるよう、調整を図った。当法人が「むかわ町復興支援ネットワーク」に加わったことで、行政及び社協それぞれの支援力が高まったことが本助成を受け活動したことの成果ともいえる。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>当法人では第1次のボラサポにおいて、被害の大きかった胆振東部3町の支援活動のコーディネート活動を通じ、各町における被災者支援の拡大や発展につながる基盤づくりを行ってきました。これらを基に、この度の第2次ボラサポでは、主にむかわ町における被災者支援の更なる拡大と、より個別性を重視した被災者支援の展開を図りました。ボラサポにご協力をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。被災から1年が経過しますが、未だ全壊・半壊のご自宅での生活を余儀なくされている被災者も多く、間もなく震災後2度目の冬を迎えようとしています。仮設住宅の入居期限も残り1年となり、被災した住民の多くは復旧・復興の遅れや今後の生活への不安を募らせています。私たちは、被災した地域の様々な機関と協力し合い、引き続き被災した個々への支援を中心に活動を行っていく所存です。引き続き北海道胆振東部地震への支援を賜りますようお願いいたします。</p>

(活動のようす)

